



園だより 9月

令和3年9月1日

中央区立久松幼稚園

園長 川越 裕子

<http://www.chuo-tky.ed.jp/~hisamatu-kg/>

『子どもたちに夢や希望を』

園長 川越 裕子

子どもたちの元気な声が幼稚園に戻ってきました。今日から第2学期が始まります。

さて、この夏は、東京2020オリンピック、パラリンピック大会にわきました。夏季休業中、オリンピックは連日テレビで放映されており、私達職員もテレビに釘付けになりました。また、選手の活躍を子どもたちと第2学期に振り返り遊びに活かそう、と新聞記事を切り抜いて園内に掲示していました。

今回は、新競技がたくさんあり、新しいスポーツに触れる機会がたくさんありました。スケートボードやサーフィンなど、これまで競う場面をあまり目にしてこなかった競技は、どのようにして点数が入るのかよく分からないこともありましたが、それでもいろいろな技を組み合わせ正確な、そして華麗な選手の動きにはワクワクさせられました。

現在はパラリンピックが開催されています。子どもたちとその感動を共有できるように、園内のテレビで観戦できるように考えているところです。

選手のインタビューの多くは、これまでの苦労やコロナ禍での開催への感謝のほかに、「子どもたちに夢や希望を与えることができた」、といった内容でした。過酷な練習を積み重ね、挫けそうになったときには周りの支えや理解があり、それでもまた目標に向かう…大人の私も、その尊さを感じることができました。子どもたちは、特に幼稚園の子どもたちは、今はまだ「感じる」ととどまるかもしれませんが、オリンピック選手に刺激され何か挑戦してみようという気持ちになっていることでしょう。

幼稚園でも、さまざまな行事への取り組みや日々の生活の中で、子どもたちが、夢や希望を感じられるような瞬間をたくさん見付けていきたいと考えております。

とはいえ、新型コロナウイルスの猛威は衰えることを知らず、予断を許さない状況です。引き続き感染症対策を十分に取しながら活動をしてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

【今月のねらい】

<さくら・もも・ふじ組> ○好きな遊びを楽しみながら、園生活のリズムを思い出す。

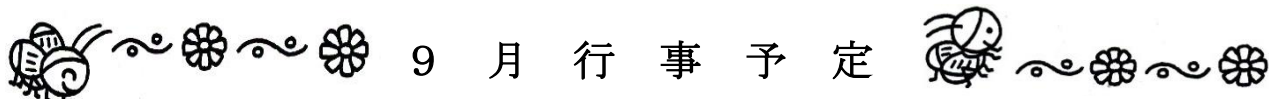
○みんなと一緒に体を動かして遊ぶ。

<うめ・あんず組> ○園生活のリズムを取り戻し、安心して自分の思いを出して遊ぶ楽しさを感じる。

○みんなで一緒にする活動の楽しさを感じる。

<まつ・たけ組> ○園生活のリズムを取り戻し、自分から進んで行動しようとする。

○自分なりのめあてをもって遊びに取り組む中で、自分の思いを相手に伝えたり相手の思いを聞き入れたりしながら進める楽しさを感じる。


 9 月 行 事 予 定

日	曜	行 事 予 定
1	水	始業式・プール納め (さくら・もも・ふじ・うめ・あんず・まつ・たけ組)
2	木	身体測定 (まつ・たけ組)・安全指導
3	金	身体測定 (うめ・あんず組)
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	身体測定 (さくら組)
9	木	8月生まれ誕生会 避難訓練 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> ※9日(木)避難訓練 年長児のみ予告なしで行います。 </div>
10	金	身体測定 (もも、ふじ組)
11	土	
12	日	
13	月	教育実習始
14	火	国際理解教室 (うめ・あんず・まつ・たけ組)
15	水	
16	木	敬老のハガキ投函・未就園児の会
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	クリーンデー
22	水	未就園児の会
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	9月生まれ誕生会
28	火	バス遠足 (さくら・もも・ふじ組)
29	水	
30	木	バス遠足 (うめ・あんず組)・教育実習終

< 10月の主な予定 >

- 10月 1日(金) 都民の日(休園日)
- 4日(月) 衣替え
- 23日(土) なかよしスポーツデー
- 24日(日) なかよしスポーツデー予備日
- 25日(月) 振替休業日
- 28日(木) 徒歩遠足(さくら・もも・ふじ組)
- 29日(金) 10月生まれ誕生会



2学期もよろしくお願ひします～各学年からのメッセージ～

3歳児「楽しいことを思いきり！！」

いよいよ2学期がスタートしました！久しぶりの登園にきっと子どもたちはドキドキ、ワクワクしていることと思います。子どもたちから色々な話を聞けることを楽しみにしています。

さて、今年はオリンピックが開催され、過去最多のメダル獲得となりました。またスケートボードやサーフィン、スポーツクライミングなどの新競技も盛り込まれ、様々な発見があり、驚きと感動のある大会だったと思います。

スケートボード競技の堀米雄斗選手はあるインタビューで「自分が好きなことをする楽しさ」について話していたそうです。その中で『自分がどれだけスケートボードが好きで、楽しく自由に滑っているかを見てほしい』という言葉があり、緊張やプレッシャーを感じる前に、好きなことを思い切りする喜びやうれしさが伝わってきました。堀米選手の諦めない気持ち、自分のしてきたことを信じる強さが「金メダル」として形になったのだと感じました。

目標に向かって取り組んできた選手の姿を見て、きっと子どもたちの心の中にも「かっこいいな」「真似してみたいな」と感じているかもしれません。2学期、コロナ禍ではありますが「好きなことを思い切り」を実現してけるように日々の保育に努めて参ります。

さくら組担任 宮野 莉歌

4歳児「オリンピック競泳」

競泳種目で『萩野公介選手・瀬戸大也選手』が男子200メートル個人メドレー決勝で戦った姿は記憶に残るものだったのではないのでしょうか？0歳から水に親しみ、小学生の頃には実力を発揮し、切磋琢磨する竹馬の友の二人であったそうですね。『神様からの贈り物の1本！』『一緒に泳げてそれ以上の幸せはない一番幸せなオリンピックだった。』と素敵なワードを並べ、本当に力を出しきったことが伺えました。

もう一人・・・病を乗り越え、一度は諦めた五輪の舞台に帰ってきた『池江 璃花子選手』が女子400メートルリレーで出場した選手が『仲間と一緒に泳げることに感謝したい』と述べていらっしゃいました。

もちろんメダルを取ることを期待され、その期待に応じられた方々は素晴らしいですが、それだけに拘らず、そこに辿り着くまでの過程を大切に、仲間に感謝する心をもつことが本当に大切なように感じます。

これからなかよしスポーツデーやわくわく発表会・・・子どもたちにも、仲間と一緒にやり遂げることの大切さを感じながら楽しく参加してほしいです。かけっこが1等でなくても、ダンスが間違ってしまうても、そんなことは気にしない！そこまでの頑張りが大切なことを子どもたちに伝えていきたいと思います。

あんず組担任 小倉裕加里

5歳児「2学期がスタートしました」

夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。お休みはどう過ごされていたでしょうか。子どもたちから「先生、あのね！」と話が聞けることを楽しみにしています。

今年の夏休みは東京オリンピック・パラリンピックも開催され、例年とはまた違ったお休みになったことと思います。私自身もいろいろな競技をテレビで観戦し、改めてスポーツのおもしろさや楽しさに触れる機会になりました。その中の一つ柔道では、いろいろな技を繰り出しながら粘り強く競い合い、そのダイナミックさに目を奪われました。また、自分の目標に向かって頑張ることの大変さや素晴らしさを学ぶとともに、競技を通して国籍や文化が異なっても、スポーツを通して心と心が通じ合っていることを感じました。子どもたちにとっても、オリンピックを見た経験の中で得たものがきっとあったのではないかと思います。

さて1学期は年長組として、当番活動や年少・年中組との交流などをしてきました。2学期もいろいろな行事の中で年長組としてリードしていく場面が多くあることと思います。自分の力を出すことや友達と協力して進めること等、一人一人が自分なりに目標をもちながら、たくさんの経験を重ねていってほしいと願っています。ますます成長していく子どもたちの姿を見ることが今からとても楽しみです。2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

たけ組担任 阿部 真秀